



教祖百四十年祭

教区・支部
情報ネット→

滋賀

7月号

天理教滋賀教務支庁

〒520-0807

大津市松本2丁目12番20号

TEL077-532-8054 (FAX 8047)

PCメールアドレス

siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

「時代の波に乗って」

代表社友 藤寄 信也



世界が大きく激動の様相を呈している今日、世界中の様々なニュースや話題が瞬時に見聞きできるようになりました。例えば、ウクライナ紛争の状況は逐次発信され、アメリカ大リーグや世界選手権などスポーツの情報も、あたかもその場にいるかのように、映像として流れてきます。

私が子供の頃は、そうした情報は、何日後かにテレビや新聞で「世界ではこんなことがあったのか」と知る程度で、どちらかと言えば、発信者の情報をただ受け取るだけの状態であったように思います。しかも発信者は、自らの情報に対して責任を持ち、裏付けをとって発信していました。

ところが昨今では、インターネット

の普及により、情報がデジタル化し、その伝達速度も速くなり、スマートフォンやタブレットのおかげで、いつでもどこでも瞬時に、自らが望む情報を得られるようになりました。しかしその反面、SNSやユーチューブの普及により、個人が各々の意見や情報を発信でき、何の検証をすることもなく、言わばそれぞれが、意見や情報を言いたい放題にネット上にアップしています。したがって、こうした情報について、私たち一人ひとりが「何が正しいのか」を判断することが必要な時代になったのだと思います。

何が正しいのかを判断する基準とは、「誰がその情報を発信しているか、その会社・個人は信頼できるのか」ということではないかと思えます。

道の先人も、多くの人々に教祖の御教えを伝え広めてこられました。それは先人が相手の心に寄り添い、誠実さを尽くされたからこそ、信頼を得て、人々がこの御教えを聞き分けたのだと思います。

文明はこれまでも発展し、新しい技術を使いこなし、改良を重ねてきました。その上に現代の人間社会がありま

す。私たちも、真実の御教えを広める上で、情報化社会のツールを上手に使い分けて、にをいがけ・おたすけのそれぞれの上に大いに活用しましょう。

教会本部では、公式HP（ホームページ）に加えて、教祖百四十年祭の特設HPを開設し、本部からの情報発信はもとより、年祭に向かう教友の様々な活動を発信しています。

それぞれの教会においても、既にHPやブログを使い、多くの教友が情報を発信しています。

また、道友社では「天理時報」のQRコードから、映像を交えてより詳しく発信したり、時報自体のオンライン化を実施したりして、パソコンやスマホでいつでも閲覧が可能になりました。その中には、天理時報のみならず、道友社出版物を閲覧できるコースも用意されています。

さらに、これまで「ラジオ天理教の時間」として放送されていたものを、ポッドキャスト（アプリ）や天理教HPから聞くことができるようになりました。

教祖百四十年祭に向かう三年千日、布教と丹精に活用いたしましょう。

本部よりの連絡

▽「ようぼく一斉活動日」第2回 教区担当者説明会より

- ・「案内チラシ」「参加カード」について
直屬を通して配布いたします。PDF版データは、「教祖百四十年祭特設ホームページ」内のようぼく一斉活動日「担当者ページ」よりダウンロードできます。
- ・「参加カード」の取り扱いについて
「ようぼく一斉活動日」開催当日の「参加カード」の取り扱いにつきましては、本部事務局より配布の「参加カードの取り扱いについて」(別紙)をご参照ください。
- ・「ポスター」について
啓蒙用の「ポスター」を本日(7月2日)教会数配布いたします。予備の「参加カード」と「諭達」について
会場に置く予備の参加カードと諭達は、教区で用意いたしますので、申込用紙(別紙)にてお申込みください。(9月2日締切り)

・「教会本部からのビデオメッセージ」について

当日視聴する「ビデオメッセージ」は9月25日に提供されます。テレスト視聴用のビデオが、右記「担当者ページ」で配信されておりますので、機器の動作テストにお使いください。

・「開閉会挨拶」について

事務局より参考例文が提供されました。ご参照ください。

※「ようぼく一斉活動日 開閉会挨拶 参考資料」(別紙)

・「教区・支部情報ねっと 投稿用テンプレート」について

計画書を提出した支部は、「教区・支部情報ねっと」に、会場の詳細情報を投稿してください。尚、本部事務局にて会場一覧が公開されるのは8月1日です。

※「ようぼく一斉活動日 投稿用テンプレートについて」(別紙)

※「教区・支部情報ねっと 投稿のための解説動画」(別紙)

・「計画書」について

各支部より提出された実施計画は、一覧表にまとめました。(別紙参照)本部事務局には、7月13日に正式に提出いたします。今一度内容をご確認いただき、変更があればご連絡ください。

教区よりの連絡

▽令和六年度 扶育願書用紙申し込みについて

- ・扶育願書用紙は、すべて一れつ会事務所にて扱っております。
- ・郵送希望の方は、「高校用扶育願書用紙希望」或いは「大学用扶育願書用紙希望」と明記し、切手を同封の上、申し込んでください。
- 同封切手 高校用1部120円 大学用1部140円
- 申込先 〒632-8679
天理市守目堂町213番地の4 おやさとかた真南棟3階
一般財団法人 天理教一れつ会 扶育願書係

※一度に2部以上希望の場合は、一れつ会事務所までお問い合わせください。

▽令和五年度第1回地方委員会 開催報告

去る6月2日、教務支庁にて令和5年度第一回地方委員会を開催。地方委員は16名が出席、7名が委任状を提出し、議決権行使の成立を確認。宮垣一晴氏(大津支部)が座長をつとめ、「令和4年度決算報告」「令和5年度補正予算(案)」特別会計等について審議が進められ、賛成多数で承認されました。

▽8月は教区役員会に替えて支部長連絡会を行います

8月2日は、「こどもおちばがえり」の期間中ですので、主事会、教区役員会は開催を見合わせ、代わりに支部長連絡会を行います。
・日 時 8月2日 午前10時 於・教務支庁

●収入の部	
交付金	6,484,430円
各種喜納金	9,261,165円
雑収入	3,216,687円
繰越金	9,740,514円
●支出の部	
教務諸費	3,154,005円
活動費	5,649,058円
維持管理費	2,452,401円
役職関係費	2,084,206円
●特別会計	6,500,000円
●収入合計	28,702,796円
●支出合計	19,839,670円
●差引残高	8,863,126円
(次年度繰越金)	

教務部

▽所轄庁への提出書類について(再掲)

所轄庁への書類は本日(7月2日)提出期限です。未提出の教会は、至急教務支庁へお届けください。

・竹下部長・

布教部

▽全教一斉にいがけデーについて

・「ポスター」について

「ポスター」を本日(7月2日)教会、布教所に配布いたします。

・山崎部長・

・リーフレット申し込み状況について

○大津 6500部 ○江西 6600部

○江南 7400部 ○江南北 8600部

○江東 8100部 ○江東南 3000部

○湖北 10000部 ○西湖 7300部

・実施計画書について(再掲)

実施計画書は、布教部ホームページ内の「実施計画書入力フォーム」から直接提出(締切8月25日)してください。支部内の取りまとめに実施計画書の用紙が必要な場合は、布教部ホームページからダウンロードしてご活用ください。

▽全教一斉ひのきしんデーについて

本部事務局より、4月29日国内実施分について集計報告がありました。実施場所内訳や作業内容内訳、教区別集計など、多様な集計結果が掲載されております。下記QRコードよりご参照ください。



▽「にいがけ勉強会」のご案内

・日時 8月28日(月) 午前10時〜午後3時 於・教務支庁
・講師 本部布教部社会福祉課長 村田幸喜先生(満州眞勇分教会長)
※10ページの案内及び別途配布の案内をご参照ください。

社友

▽新刊案内

☆『続 おやさまの灯り』 文…白熊繁一、絵…西菌和泉

6月26日発売 定価 330円(税込)

☆カウンスリングエッセー『人と関わる知恵』 金山元春著

・藤寄代表社友・

▽「全国社友大会」開催案内

8月1日発売 定価 1,100円(税込) (読書会定期配本)

・日時 9月25日 14時 於・天理市民会館

・対象 代表社友、支部社友、直属社友(参加案内はがき配布予定)

・記念講演 国際文化センター所長 井上章一氏

▽「グラフ天理」503号発行

「お願ひづとめ」の503号が発行されましたので、本日(7月2日)配布いたします。

啓発委員会

▽「現地研修会」のご案内(再掲)

本年は、奈良坂周辺の被差別部落の実態を学び、周辺をフィールドワークし、午後は樺本分署、針ヶ別所を見学します。

・開催日 7月6日(木)

・橋本委員長・

詳細は、先月配布の案内をご覧ください。

▽子どもおぢばがえり委員会

▽「こども横丁」設営準備(7月)ひのきしん出仕のお願い

7月 13・14・15・17・18・19・20・23・24日 9日間

午前9時こども横丁に集合してください。

※各支部より、延べ3名以上の出仕をお願いいたします。

先月、5日から9日までの5日間も出仕要請しておりましたが、中止となりました。また要請人数も6名から3名に変更となります。中止となった期間に出仕予定の方には、申し訳ありませんが見直しをお願いいたします。変更の連絡は、教区青年(鈴木喜郎 090-7346-1970)までお願いします。

・青木委員長・

▽本期間の宿舎(第9母屋)備品搬入

・日時 7月25日(火) 午前9時 現地集合

先月、搬入日は24日としておりましたが25日に変更となりました。

▽「決起の集い」と「感謝のにつどい」について

●決起の集い

・日時 7月26日(水) 夕づとめ前(30分前集合) 於・東礼拝場

●感謝の集い

・日時 8月6日(日) 夕づとめ前(30分前集合) 於・東礼拝場

▽「こども横丁」本期間(7月)ひのきしん出仕のお願い

・7月 27・28・29日 8月4・5・6日 6日間

午前8時半こども横丁の朝礼に集合(宿舎でTシャツ着用の上)

※各支部より、各日2名以上の出仕をお願いいたします。中学生の参加も歓迎いたします。(中学生は大人同伴でお願いします)

※支部にてとりまとめの上、出仕表(別紙)を教務支庁までご提出下さい。(締切7月15日)尚、食事の変更は、出仕日の4日前までに教区青年(鈴木喜郎 090-7346-1970)までご連絡をお願いいたします。

▽本期間の宿舎(第9母屋)備品撤収

・日 時 8月7日(月) 午前8時 現地集合(前日宿泊可)

献血推進委員会

▽6月献血実績(5/21〜6/20)

☆びわこ草津献血ルーム

大津 1名 江西 7名

江南北 1名 江東 2名

江東南 1名 湖北 1名

☆血液センター

江西 1名

☆献血バス

湖北 1名

今月も、大勢のご協力、誠にありがとうございました。引き続きのご協力を、よろしくお願いいたします。

・竹下委員長・

★合計

成分 13名

400ml 2名

婦人会

▽「立教186年 滋賀教区婦人会 成人のつどい」報告とお願い

既報の通り、現在「滋賀教区婦人会 成人のつどい」を各支部ごとに開催しております。(6〜7ページ「写真ニュース」参照)一人でも多くの婦人会員が参加できますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

▽女子青年例会のお知らせ

・日 時 7月12日(水) 午前10時〜午後3時 於・教務支庁

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・7月(6月27日) 西 湖支部 ありがとうございます。
・9月(期日未定) 大津支部 よろしくお願いいたします。

青年会

▽こども横丁設営ひのきしん 報告とお願い

6月のこども横丁設営ひのきしんに、17日と18日に参加し、両日共5名が参加くださいました。ありがとうございます。7月も左記の通り、設営ひのきしんにご参加をお願いいたします。

・日程 7月14日(金)・15日(土)

・時間 9時ひのきしん開始 16時解散

参加は1日だけでも結構です。多数の参加お待ちしております。

・原委員長・

少年会

▽少年ひのきしん隊員・カウンセラー募集について(再掲)

こどもおちばがえり開催に併せ、少年会滋賀教区団は少年ひのきしん隊本部練成会を開催いたします。つきましては、少年ひのきしん隊員及びカウンセラーを募集いたします。(先月配布の募集要項参照)

・対象 少年ひのきしん隊 中学生・小学生(4年生以上)

カウンセラー (高校生以上のおよぼく)

サブカウンセラー (高校生以上)

・期間 8月3日〜6日

・申込み 7月20日までに各支部少年会委員にお申込みください。

・大北団長・

道の教職員の集い

▽第49回滋賀教区道の教職員の集い 総会の報告

6月11日、教務支庁を会場に、第49回道の教職員の集い総会を開催しました。4年ぶりの開催で、総会の後は、深谷徳重担当主事から「成人について」の講話をいただきました。

・古池代表・

滋賀里親会

▽発会十周年記念総会開催の報告

6月13日、本部布教部社会福祉課 村田幸喜 課長(満州眞勇分教会長)をはじめ多数の来賓の列席を得て、教務支庁を会場に、滋賀里親会発会十周年記念総会を開催しました。参加数は、主賓及び来賓が10名、会員15名、子ども2名、計27名でした。お力添えいただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

・小椋会長・



こども横丁設営ひのきしん 精鋭の力結集



6月出仕者数	
大 津	9
江 西	22
江 南	4
江南北	22
江 東	10
江東南	11
湖 北	8
西 湖	5
合 計	91



教祖年祭活動の旬に 各支部 続々開催



5月31日 大津支部 教務支庁にて 59名



6月5日 江西支部 栗太分教会にて 24名



立教186年滋賀教区婦人会 成人のつどい



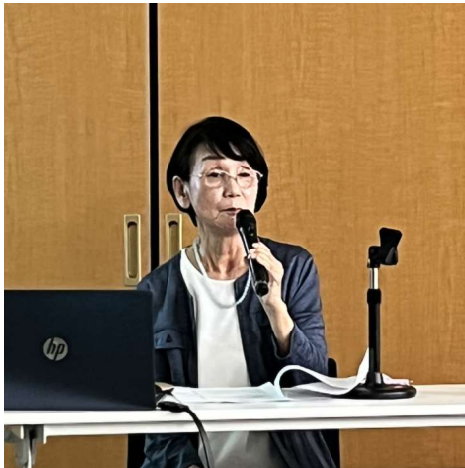
5月31日 江東支部 近愛分教会にて 28名



6月21日 西湖支部 末廣分教会にて 26名



天理教滋賀里親 発会十周年記念総会を開催



「小鳩会」山本理事長の記念講演

6月13日、天理教滋賀里親会（会長小椋慶造）は、本部布教部社会福祉課村田幸喜課長をはじめ、天理教里親連盟の梅原啓次委員長、滋賀県里親連合会の佐藤哲也理事長など、多数の来賓の列席を得て、教務支庁を会場に、発会十周年記念総会を開催しました。

午前10時に小椋会長の式辞で始まり、中西教区長の挨拶に続いて来賓の祝辞を受け、続いて社会福祉法人「小鳩会」山本朝美理事長による記念講演「一人ひとりの子どもの幸せを考える」がありました。その後、昼食を兼ねて懇親会を開催。ジャスパール瀧口氏のマジックショーが花を添え、和やかな時間となりました。

参加者は、主賓及び来賓が10名、会員15名、子ども2名、計27名でした。



江東南支部 第8回 手配りひのきしん者の集い



江東南支部（山口伊久雄支部長）では、6月6日（火）に、近江八幡市の奥島分教会を会場に「第8回手配りひのきしん者の集い」を開催しました。支部長の手に合わせて親神様、教祖、祖霊様礼拝、続いて開講挨拶。その後、講師として、青年会本部委員長・安井昌角先生（蒲生大教会長）をお迎えして、お話を聞かせていただきました。

先生は、お話の要点をモニターに映しながら話を進められたので、聴く人たちはとても分かりやす聴くことができました。講話の途中二人一組になり、与えられたテーマに沿って、3分間話をするだけ、聴くだけの役になり、その後役を交代して3分間話します。支部内の身近な人ながら、聞いたことのない話も聞くことができ、和気あいあいとした中に気持ちほぐされ、いつの間にか安井先生のペースにはまって、皆笑顔になってあつという間に時間が過ぎて終了しました。

閉講挨拶には久保博之支部担当が立ち、その後、支部長の手に合わせて礼拝をして集いは終了しました。その後、参加者は一階の大広間に移動し、先生を囲んでの懇親会で楽しいひと時を過ごしました。参加者は29名でした。

教会探訪ルポ あの街この教会 No.104

ひらのごう
比良ノ郷分教会（大原・西湖支部）
会長 藤田治彦
住所 大津市北比良二一三番地



JR比良駅より東へ徒歩数分の琵琶湖畔に比良ノ郷分教会がある。比良ノ郷の道は、明治24年、藤田岸造（後の初代会長）の入信に始まる。岸造の祖母すえは、膝の痛みから近所の講社へ足を運び、そこで頂いた御神水を膝に塗ったところ、鮮やかにご守護を頂いた。その様子をつぶさに見ていた岸造は、若くして両親を亡くし、自身も肺や胃の病を患っていたことで、「一体どんな神様なのだろうか」と、南小松講社の中野甚八から話を聞いて信仰の道に誘われた。

明治25年7月7日、北比良講社を結成する気運が高まり、同村で既に信仰していた伊藤丑之助が講元となり、岸造は講脇を務め、斯道会第四一一号の講名を受けた。講社の信者たちは熱

心に信仰し、その活動も盛んであったが、明治26年秋頃、理の親である下童華講社の澤田弥蔵の出直しにより、北比良講社は講元と講脇が分かれることとなり、岸造は南小松講社に所属することになった。その後、講元であった丑之助は退講した。そこで明治41年、岸造を講元として第四一一号が再興され、北比良講社は大きく伸び広がった。大正8年、岸造は大原支教会より命を受け、住込み役員として務めた。

教祖四十年祭を迎えた大正10年、「教勢倍加」の旬の声に応えようと、教会設立を目標に定めた岸造は、北比良講社の信者を集め協議を進める中、大正15年11月28日、一軒の信者宅を教会として比良ノ郷宣教所の設置を見た。岸造は、自身が出直すまでの20年間に、自宅からこの教会へ通い、にをいがけ・おたすけに奔走した。



命する。種三郎は、教校別科卒業後、講社結成や宣教所設立に向けて陰で父岸造を支えていた。昭和31年頃、大原支教会より教会移転の話を持ち上がり、信者一同と協議の末、昭和32年12月10日現在地に移転。昭和44年3月26日には、神殿及び附属建物増築のお許しを戴いた。種三郎は二度に亘って普請を行なったが、その費用を工面するのにも大変苦心した。

その後、種三郎の五女治恵の婿養子となった幸夫が、昭和52年12月26日三代会長を拝命する。幸夫は、幼少の頃肺病を患い、命の無いところをたすけられて、生涯神様の御用をつとめると決心していた。幸夫は、初代岸造のみならず、上級教会への伏せ込みはもちろん、農山村や漁村へと布教に歩き、また、大原分教会の移転普請では実行委員を務めた。平成11年2月26日、幸夫の次男治彦が四代会長を拝命する。治彦は、長年上級教会の青年として伏せ込み、昭和60年に寿子と結婚。5人の子宝



藤田治彦会長夫妻

に恵まれる。令和3年2月、治彦は胃の調子が悪くなると、病院で検査したところ胃ガンと診断され、その場で手術の日が決まるほど悪化していた。そこで手術までの間、上級教会では懸命にお願いづとめが勤められ、青年として伏せ込んでいた治彦夫婦も、何とかご守護いただきたく、妻の里帰り費用を全額お供えした。すると、不思議なことに、手術の前日の検査で、ガンが消えるというご守護を頂いた。これをきっかけに、治彦夫婦も青年つとめを終え、自教会で教会生活を送りつつ、地域へ陽気ぐらしの姿を映すよう心掛けていく。

治彦会長は、「まずは、教祖百四十年祭に向けて、親の声・旬の声を頼りに歩ませていただき、そして、年祭の年に迎える比良ノ郷分教会創立百周年記念祭には、より一層内容の充実した教会を目指したい」と今後の抱負を語った。

道の子に楽しい夏を！ いよいよKOG本番

7月	こども横丁 設営ひのきしん（9日間）									宿舎 設営	本部 月次祭	
	13 木	14 金	15 土	17 月	18 火	19 水	20 木	23 日	24 月	25 火	26 水	
本 期 間	こどもおぢばがえり 開幕（11日間）										宿舎 撤収	
	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月
	滋賀教区担当期間			京都教区担当期間				滋賀教区担当期間				

設営ひのきしん

設営はあと9日間の予定です。各支部より延べ3名以上の出仕をお願いいたします。各日とも午前9時、こども横丁の現場へご集合ください。連日出仕の方は、宿舎に宿泊いただけます。

※当初の出仕要請日にあった5日～9日の5日間は中止となりました。出仕を予定くださっていた方には申し訳ありません。

連絡先：教区青年（鈴木喜郎 090-7346-1970）

本期間ひのきしん

本期間の中で、滋賀教区が担当するのは、27～29日、8月4～6日の前後3日、計6日間です。各支部より各日2名以上の出仕をお願いいたします。支部にてとりまとめの上、出仕表（別紙）に記載し、7月15日までに教務支庁にご提出ください。

午前8時半の朝礼に間に合うように、宿舎でTシャツに着替えてご集合ください。ご協力をお願い申し上げます。

6月 教区日誌

- ／2 主事会、役員会、婦人会例会
第一回地方委員会 11:30
ようぼく一斉活動日 第二回教区会議 13:00
- ／6 こどもおぢばがえり委員会 10:00
輝くようぼく取材 15:00
- ／8 KOG準備宿舎（旧かがみ寮）備品搬入
女子青年例会 10:00
- ／11 道の教職員の集い総会 13:30
- ／12 滋賀里親会役員会 13:30
- ／13 こども横丁設営ひのきしん開始
滋賀里親会発会10周年記念総会 10:00
- ／25 KOG第一回係主任連絡会（本部詰所）
ようぼく一斉活動日説明会（38母屋）12:00
教区長会議（38母屋）16:00
- ／27 庁舎清掃ひのきしん 西湖支部
- ／28 少年会例会 10:00 布教部例会 14:00
- ／29 広報委員会 14:00

7月 行事予定

- ／2 滋賀教区の集い（東礼拝場および東講堂）
主事会、役員会、婦人会例会（旧別席場）
- ／12 女子青年例会 10:00
- ／24 こども横丁設営ひのきしん最終日
- ／25 KOG第二回係主任連絡会（本部詰所）
KOG宿舎備品搬入（9母屋）
- ／26 KOG決起のつどい（東礼拝場）19:00
- ／27 こどもおぢばがえり開幕（8月6日まで）
こども横丁滋賀教区担当（29日まで）
- ／31 広報委員会 15:00

◇ 閉庁日 2日 14日 23日 25日 26日

◇ 閉庁時間 午後5時（4月～9月）
（連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木）

にをいがけ勉強会 8月28日（月）

- 講師：村田幸喜先生（本部布教部社会福祉課長・満州眞勇分教会長）
会場：教務支庁
時間：受付9時半から 開会10時 閉会15時
内容：午前 講話 午後 にをいがけ実動とねりあい
参加お供え 500円（昼食代含む）
申込み：別途配布の案内チラシをご覧ください。（8月20日締切り）



案内チラシ